

マリンレジャー安全レポート

第七管区海上保安本部
マリンレジャー安全推進室
093-321-2931(担当;櫻谷)

第 102 号 平成 26 年 3 月

釣り中の死亡事故が発生しています



3月になりましても、寒気の影響により雪混じりの雨が降り、山頂がうっすら白くなっているなど、暖かい日もあればまだまだ寒い日も続いています。

天気が良い日を見計らって、釣りに出かけている方もたくさんいらっしゃるかと思いますが、今年の1月、2月には釣り中の事故が7名発生しています。

特に、7名中2名は防波堤、岩場で海中転落し、1名が死亡し1名が行方不明となっています。

この2名の方はライフジャケットを着用していませんでした。

磯場や防波堤で釣りをされる方の中には、「自分はこの場所では絶対海に落ちることは無いだろう」とか、「ライフジャケットを着るのが面倒だな」とか思っている方がいるかもしれません。

釣り場では、どこでも落水する危険があると思っていただき、必ずライフジャケットの着用をお願いします。自分の命を守るのは自分自身です。



磯場での移動中死亡事故が発生しています。



3月9日、長崎県で釣り人が磯場から瀬渡船に移乗中に海中転落、その後瀬渡船に救助され、病院に運ばれましたが死亡が確認されました。

原因等については調査中ですが、瀬渡船への乗下船は、海上のうねり・波浪や釣り人の乗り降りにより船が動揺するため、海中転落の危険性があります。

また、瀬渡船の事業者の方も移動時の危険性に留意して頂き、釣り人の磯場での移動時は両手を荷物でふさがず片手は自由に使えるようにする、複数名で行動する、海中転落した場合に備え正しくライフジャケットを着用する等、事故防止の徹底をお願いいたします。

平戸市に「海浜事故防止啓発用立て看板」が設置されました



平成26年3月13日、長崎県平戸市田平町所在の田平港において、平戸市立田平中学校生徒の皆さんがデザインした絵を掲載した海浜事故防止啓発用立て看板の完成披露式が執り行われました。

この看板の設置は、公益財団法人海上保安協会がマリナー事故の減少を図る目的として取り組んでいるもので、長崎県県北振興局田平土木維持管理事務所の皆様の協力のもと、設置に至っています。

当日の完成披露式は天候にも恵まれ、関係者による立て看板除幕式に引き続き、海上保安協会佐世保支部から長崎県県北振興局田平土木維持管理事務所へ当看板の目録の譲渡が行なわれました。

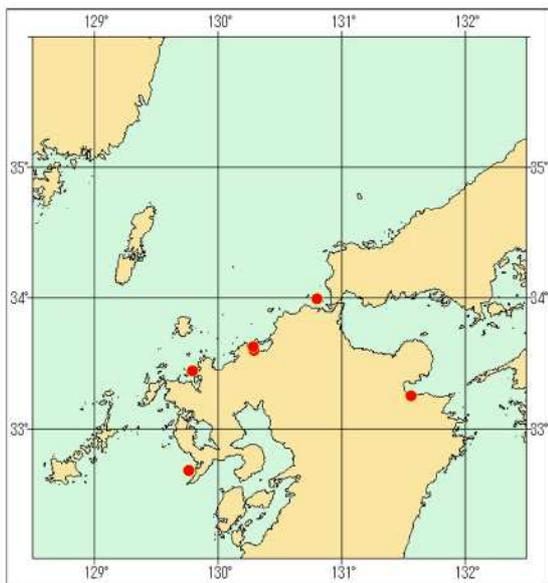
プレジャーボートや、磯場・防波堤で釣りを楽しまれる皆さん、命を守るためのライフジャケットの着用をよろしくお願ひいたします。



バックナンバーはこちら

http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_anken_report/

平成26年2月プレジャーボート等海難発生地点図



平成26年マリナー事故発生状況(速報値)					
船舶事故隻数			海浜事故者数		
海難種類	2月	累計	レジャー種類	2月	累計
衝突	1	1	釣り中	3	7
機関故障		2	遊泳中		
乗揚げ		1	磯遊び		
運航阻害	3	6	スキューバダイビング		
火災		1	サーフィン		
推進器障害	1	4	ウェイクボード		
浸水		1	水上オートバイ		
安全阻害			その他		
転覆					
舵故障					
その他	1	2			



海で命を守る 3つのポイント

- ライフジャケットの常時着用
- 連絡手段の確保
防水携帯電話の携行!
- 海のもしものは「118番」

JCG 海上保安庁第七管区海上保安本部